

山本研の研究紹介

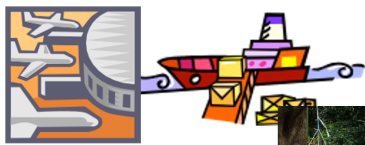
テーマ: どこでも使えるウイルスセンサの開発

ウイルスセンサーがあれば・・・

原理: 細い管にウイルスを流しながら電気計測

各国の玄関(検疫)

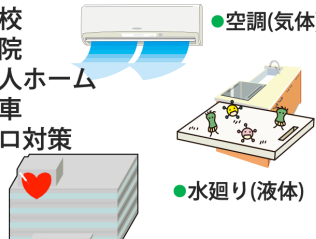
- ウイルスを持ち込まない



成田空港での昆虫の捕集
(ウエストナイル熱対策等)

人工密集環境

- 学校
- 病院
- 老人ホーム
- 電車
- テロ対策



- 空調(気体)
- 水回り(液体)

食料生産・安全

- 経済的被害の最小化
- 食の安全
- レストラン・給食などの衛生管理



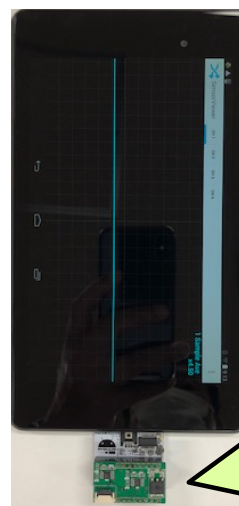
都市設計・公衆衛生

- 大気・粉塵
- 水回り
- テロ対策



ウイルスセンサーネット
(次世代医療インフラ:早期発見→早期集中治療→医療費削減)

スマホに搭載



ウイルス

流路幅=数10～数100nm

① ウイルスを流す

② ウイルスを検出!

電気でウイルスを見つける!!

ヒントはタピオカドリンク!
当日は, ウイルスの代わりにタピオカで実演します。